令和６年３月発行

富山市ボランティアセンターの情報紙（年４回発行しています！）

ボランティア情報 3月号

拡大版！

～ひろげよう！ボランティアの輪を！～

今月のセンター登録者数

団体　394(15,945人)
個人　124人

令和6年度 ボランティア活動保険 加入受付スタート！

令和5年度分の活動保険は**令和6年3月31日で補償が終了**します。

ボランティア活動保険は、活動中の思わぬ事故によるケガや損害賠償責任を補償する保険です。

活動する側も受け入れ側も双方が安心して活動するために加入をお勧めしています。

〈年間保険料〉

〇基本プラン　350円
〇天災・地震補償プラン　500円

特定感染症重点プランがなくなり、2種類になりました。

--*--*--*--*--*--*-- 大切なお知らせ --*--*--*--*--*--*--

基本プランについて、市社会福祉協議会からの補助金額変更に伴い、
自己負担額が値上がりしました。ご理解のほどよろしくお願いします。

【変更前】一人170円 ⇨ **【変更後】 一人200円**

令和5年度　ボランティア活動保険の加入者人数（2月末時点）

基本プラン	7,845人
天災地震補償プラン	295人
特定感染症重点プラン	36人

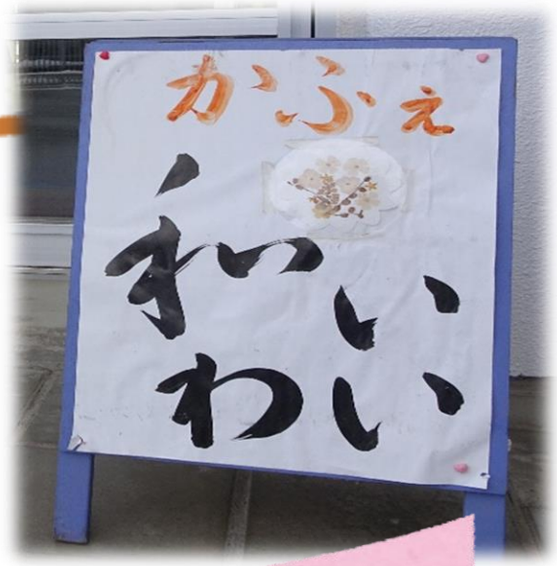
能登半島地震の被災地で活動希望の方が多くいらっしゃいました！

市社協職員も、高岡市・氷見市の災害ボランティアセンターへ応援に行ってきました！
当センターの窓口で保険加入された方々が活動している姿もあり、改めてボランティアの力強さを感じました。今後も長期的な支援が必要になると予想されますが、
くれぐれも無理のない範囲で、安全第一での活動をお願いします。

＼あなたのまちのボランティア紹介！／

地域で活躍されているボランティアを紹介するコーナーです。
今回は大山の上滝地区の皆さんと、音訳ボランティアグループの方にインタビューしました。

カフェ和いわい



高齢者の孤立予防、地域住民の交流を目的に、上滝小学校の空き教室を利用して毎月１回開催しています。

主催は上滝地区社会福祉協議会、民生・児童委員協議会、食生活改善推進連絡協議会ですが、自治振興会や公民館、保育園、小学校、子育て支援センター、市社会福祉協議会大山支所、地域包括支援センターなどが協賛し、**地域住民が主体となり**活動しています。

参加者にお菓子とコーヒーの配膳

読み聞かせの様子

Q どんな活動をしていますか？

開催に向けて、チラシを作成し、回覧板で周知します。また、当日の内容を小学校と連携しながら考えています。当日は、受付から片付けまで、全てボランティアで行います。前半は小学校のこどもたちとの交流、後半は、絵本の読み聞かせや、今日は何の日クイズ、昔の地域の様子を描いた思い出マップ作りなど、、、それぞれ役割分担し活動しています。参加者は毎月約30名で、参加費は100は円です。

子どもも大人もだるま落としに熱中

地域の憩いの場になっていますが、**災害時には避難所としての機能も担っている**場所です。日ごろから行き慣れておくことで、いざというときの備えにもなります。

Q. 続けられている理由は何ですか？

住民主体というと、大変なように思われますが、**様々な団体が関わり**役割分担をしているので、負担はそんなに大きくありません。地域のみんなが、地域のことを考えて作られているこの素敵な空間を、これからも協力しながら続けていきたいです。

声のライブラリー友の会

声のライブラリー友の会は、本を読むことが難しい方のために本や新聞、雑誌を声に出して読み、その音声を録音・編集したCD等を作成しています。

なんと今年で設立53年を迎え、現在も63名の会員の方々が「一冊でも多くの本を届けたい！」という熱意を持って活動されています。

使用機材

ダビングの機械

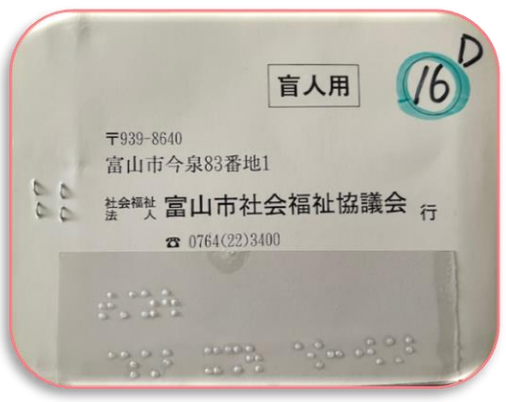
宛名を返すだけ！
視覚障害のある方も
使いやすい工夫

どんな活動をしていますか？

市立図書館と市社会福祉協議会の2カ所で単行本や自主制作CD、天声人語や広報とやま、市社会福祉協議会からのお知らせなどの録音・編集を行っています。

決められた活動日は無く、本が好きな方や声に自信がある方、機械の操作が得意な方などが隙間時間を見つけて、好きなことや得意なことを活かしながら作成に取り組んでいます。

届くとき



返すとき

録音の様子

活動への思いを教えてください

利用者の方の自由な想像を妨げないように読み間違いやアクセントに気を付けたり、録音した音声を3人がかりで確認したりして、**正しく伝えること**を意識しています。

完成には時間がかかりますが、利用者さんの「○○さんの声良かったよ」「次は○○の本が聞きたい！」といった声を聞くことが嬉しく、**自分たちにできることを一歩ずつ**行っています！

人や社会の役に立ちたい方や本が好きな方、
一緒に活動しませんか？お待ちしています！！

講座情報

	手話 入門講座	手話 基礎講座		音訳講座
内　容	手話であいさつ、自己紹介程度の会話ができるまでの技術習得を目指します。	特定の聴覚障がい者と手話で日常会話ができるまでの技術習得を目指します。 **※入門講座修了者が対象です。**		視覚障がい者のための広報や録音図書などの製作に携わる音訳ボランティアの養成講座です。
日　時	5/16～11/14　の木曜日 18:45～20:45【全24回】	昼の部 5/16～11/21　の木曜日 10:00～12:00【全25回】	夜の部 5/14～11/12　の火曜日 18:45～20:45【全25回】	5/22～8/28　の水曜日 10:00～12:00【全10回】
場　所	富山市総合社会福祉センター（今泉83-1）			
人　数	40名	10名	10名	20名
	※いずれの講座も、応募多数の場合は抽選です。			
費　用	テキスト代　4,290円（税込）	※引き続き入門講座のテキストを使用		テキスト代　1,210円（税込）
〆　切	**令和6年4月23日（火）**			**令和6年5月7日（火）**
申込 問合せ	【申込方法：電話、FAX、メール、ハガキのいずれか】 社会福祉法人　富山市社会福祉協議会　〒939-8640　富山市今泉83-1 ☎422-3400　📠422-2684　✉zaitaku@toyama-sfk.jp			

● 富山市公募提案型協働事業 ●

企画提案団体募集

「公募提案型協働事業」
・・・ってなに？

まちづくりのアイデアを、提案者である
市民団体（ボランティアグループ、
NPO法人など）の皆さんが市と一緒に実行し、
地域の課題解決に取り組む事業です。

【交付額】対象経費の80%相当額（上限30万円）

【対　象】市内に主たる事務所、活動場所があり、
1年以上の活動実績がある5人以上の市民活動団体（企業参加も可能）

【募集内容】提案団体と市が協働して取り組むことで、
地域課題や社会的課題の解決が図られる事業　など

【募集期間】令和6年4月1日（月）～4月22日（月）

※必ず、応募前に問い合わせ先までご相談ください。

【説明会と事業報告会】令和6年4月7日（日）14:00～
TOYAMAキラリ（西町5−1）

【採択事業決定（審査委員会）】令和6年5月19日（日）

検索！

富山市公募提案型協働事
（ページ番号 1004794）

【問合せ先】富山市市民協働相談課
〒930-8510　富山市新桜町7-38
TEL：076-443-2051
E-Mail：siminkyodo@city.toyama.lg.jp

社会福祉法人 富山市社会福祉協議会
富山市ボランティアセンター

←ホームページは
こちら

〒939-8640 富山市今泉83番地1
TEL 076-422-2456 ／ **FAX** 076-422-2684
メール　t.volunteer@toyama-sfk.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.toyamacity-vc.jp/
【開館日】
月～金曜日（土日祝、年末年始は休み）
【アクセス】
富山地方鉄道 「南富山駅前」から徒歩5分

大沢野細入ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ
〒939-2224　富山市春日96番地1　☎ 467-1294
大　山ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ
〒930-1312　富山市上滝534番地1　☎ 483-4111
八尾山田ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ
〒939-2376　富山市八尾町福島200番地　☎ 454-2390
婦　中ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ
〒939-2603　富山市婦中町羽根1105番地7　☎ 469-0775

ボランティア依頼しませんか？

当センターには様々な特技を持ったボランティアが登録しており、右記QRコードから登録団体・個人の一覧を見ることができます。依頼方法や、どんなボランティアが活動しているのかも是非チェックしてください。

LINE 公式アカウント
友だち募集中!!

LINE:ID　@toyamavc

QRコード